

基本情報



【年齢】
32歳
【出身地】
秋田県秋田市
【転出元】
秋田県秋田市
【前職】
自営業
【活動時期】
R3.10～
(2年目)

協力隊に応募したきっかけ

子どもの誕生をきっかけに、食の安全や環境について意識するようになりました。そんな時、夫が消滅可能性都市を免れた大潟村に魅力を感じ、移住を提案してくれたことがきっかけです。当初は村内で飲食店を運営することを考えていました。大潟村を知れば知るほど、自然環境の意識の高さや居住区がコンパクトで美しいまち、住人との距離の近さなどそのポテンシャルの高さにひかれていきました。村の一員になるためにはまず、自分自身が村に貢献したいと考え、地域おこし協力隊の応募を決めました。

今後の抱負・任期後の目標

今年度は農業体験や市民農園のほか、農繁期の農家へのランチBOX提供、カフェの開催に向け活動しています。大きな活動としては、生態系公園で「カタマルシェ」と題して、農家、飲食店、商店などの参加による、オーガニックでサスティナブルな暮らしを発信し、交流を拡大、情報共有するためのイベントを計画しています。また、県立大学と連携し、学生による村歩きマップの作成など、積極的な活動を予定しています。

活動内容

●地域のイベントへの参加

安心安全な農作物を使用した商品開発や飲食店での活動による活性化、より良い子育て環境の確保に向けた活動を目指しています。着任後、まずは地域を知り、輪を広げるためにも様々な団体の企画するイベントや多数の活動に参加、これまでの経験を活かし、自らも発案、多彩な活動を展開しています。



●カタマルシェ開催（来場者数3200人）

令和4年6月にカタマルシェを開催しました。「地球の未来を考え、やさしいモノづくりをする人たちを応援したい」をコンセプトに、有機栽培や特別栽培に力を入れ、心身ともに健康な生活を送れる大潟村から、安心安全な農産物を顔を合わせ販売・購入してもらいたいという思いからスタートしました。



●カタマルシェアート編開催（来場者数3489人）

令和4年10月にカタマルシェ第2回目を開催しました。アート編と題し、オーガニック志向のみならず、子育てとそのコミュニティに注目し、親子や友だちとのふれあいの場、想像力・判断力・社会性を自然と身につけられるような、芸術を用いて自由に遊べるフィールドを提供するために開催しました。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) g-kikaku@vill.ogata.akita.jp (電話番号) 0185-45-2111

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

(カタマルシェホームページ) <https://katamarche.studio.site/>